



デジタル・アナログ入出力 IOボード (I2C通信付き)

- よく使われがちな入出力信号処理をこの一枚で！
- PCからの全てのコマンド処理を1msec以内で実行
- お求めやすい価格でご提供

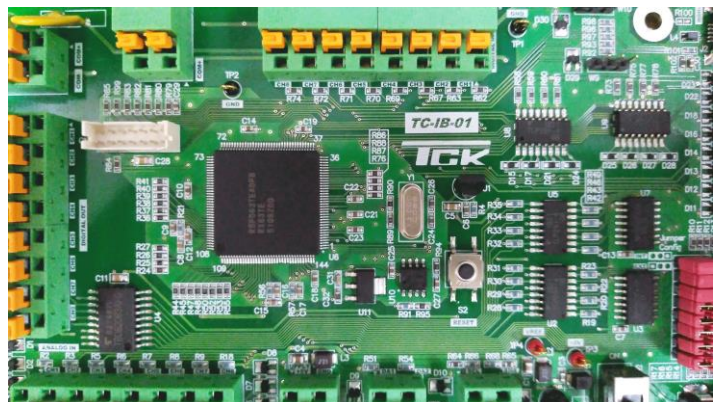
このような方にオススメ！

- ・PCアプリ (Visual Studio、LabView) を作成されるソフトウェア技術者の方
- ・Arduino等を用いてデジタル入出力を行いたいファームウェア技術者の方
- ・一からの回路設計を避けたい「買った方が早い」と感じられたハードウェア技術者の方
- ・制御系全般を市販の部材で組み合わせてシステム開発されている業者様

予定価格

¥29,800 (税抜)

(ACアダプタとUSBケーブル
で納まらないかも?)





何ができる？

●PCから一通りの入出力機能を

・デジタル入出力、アナログ入出力を一枚のボードで一通りサポートします。

絶縁デジタル出力

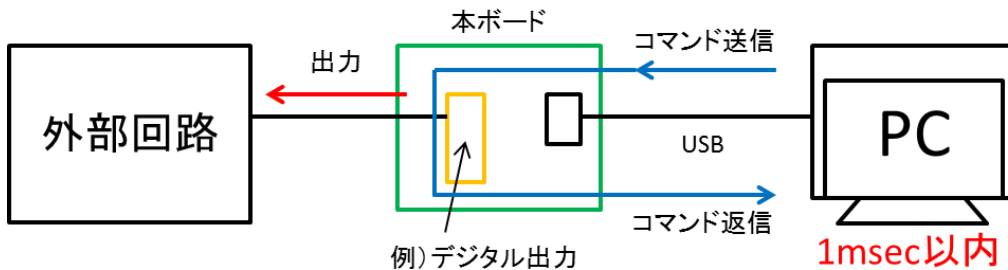
絶縁デジタル入力

アナログ入力

アナログ出力

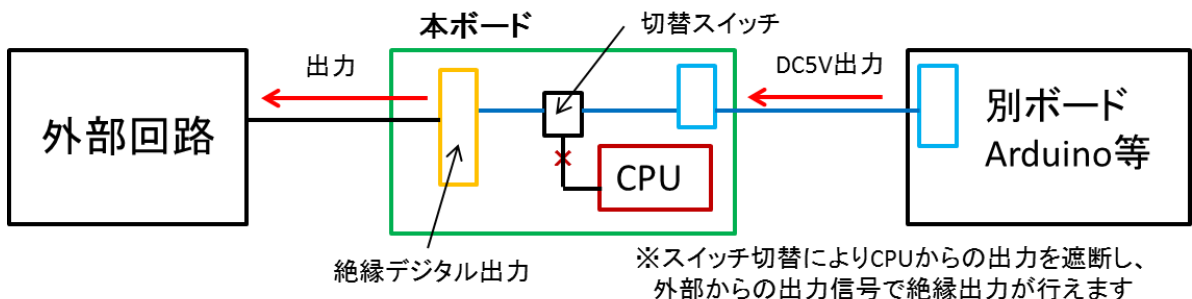
I2C通信(マスタ)

・コマンド送信→信号処理実行→コマンド返信までを1msec以内に行います。



※専用ライブラリをMicrosoft Visual Studio
コンソールアプリケーション上で確認

●外部基板、ボードからのデジタル入出力サポート(DC5V)





何の為に？何が良い？

●PCアプリ開発者様の入出力制御を手軽に

- ・Microsoft Visual Studio用ライブラリ提供致します。
- ・LabView用ライブラリ提供によりプログラム言語による開発なしでお使い頂けます。

対応ライブラリ

Micro Visual Studio
Visual C++
Visual C#
Visual Basic.NET

National Instruments
LabVIEW

●開発工数削減に

- ・基板の開発、ファームウェア開発を行わずに信号入出力制御を行いたい場合。
- ・本ボードを取り扱っていただくソフトウェア技術者のみでOK
- ・LabView用ライブラリにより、プログラマー不在でも良い可能性
- ・ハードウェア技術者の方でも「買った方が早い」と思われるかも？

●お求めやすい価格で

- ・本ボードの一つ一つの機能を満たす既製品はありますが、それぞれの購入となると費用が嵩む上にシステム全体も煩雑になります。
本ボードは一枚の基板である為、お手軽な価格でご提供できます。



● デジタル入出力

仕様	内容
入力チャンネル数	8
出力チャンネル数	8
動作電圧	DC12 ~ 24V
遅延時間	300 μ sec以下

● アナログ入力

仕様	内容
入力チャンネル数	シングルエンド 8
入力レンジ	DC 0 ~ 5V
分解能	12ビット
サンプリングレート	2 μ sec
コマンド処理時間	500 μ sec以下

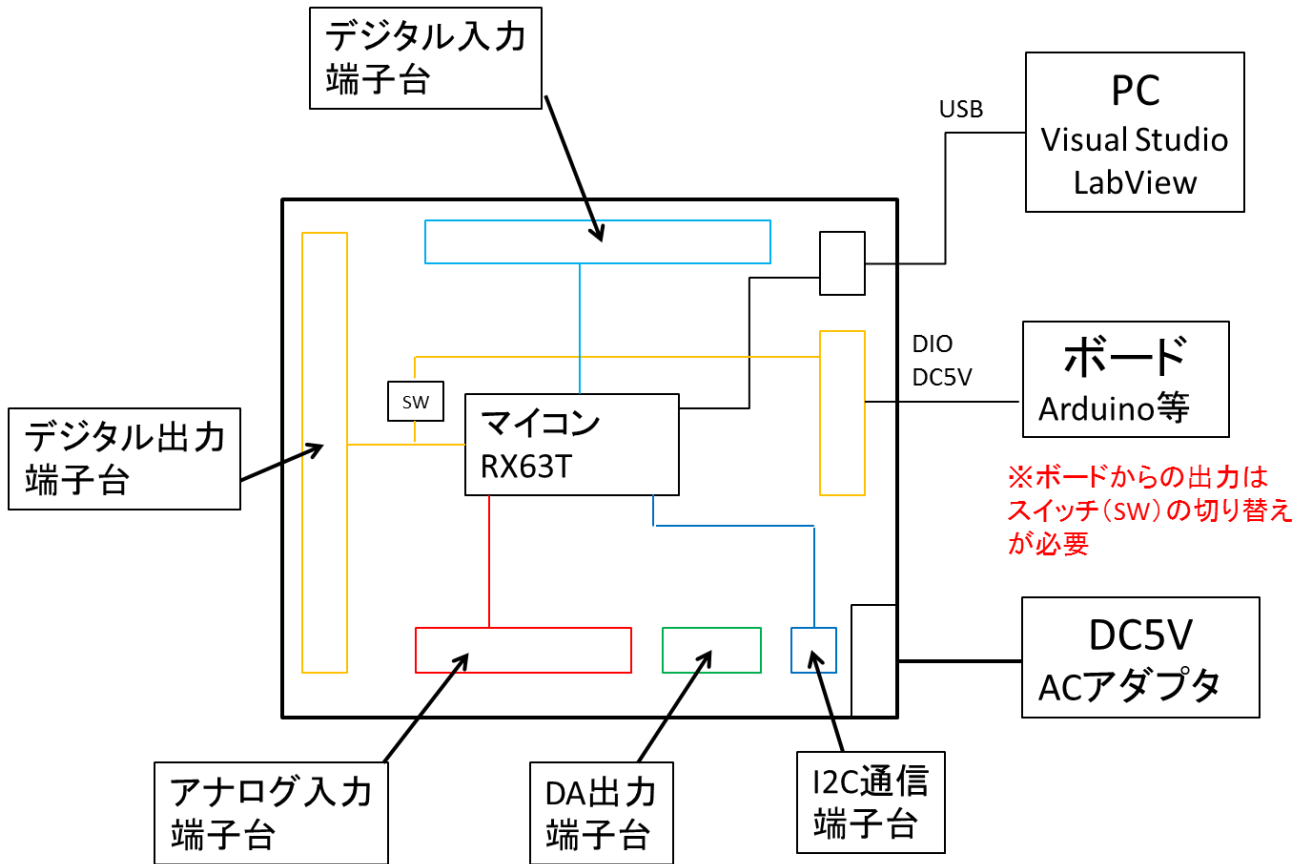
● アナログ出力

仕様	内容
出力チャンネル数	2
出力レンジ	DC 0 ~ 5V
分解能	10ビット
アップデートレート	3 μ sec
コマンド処理時間	500 μ sec以下

● I2C通信機能

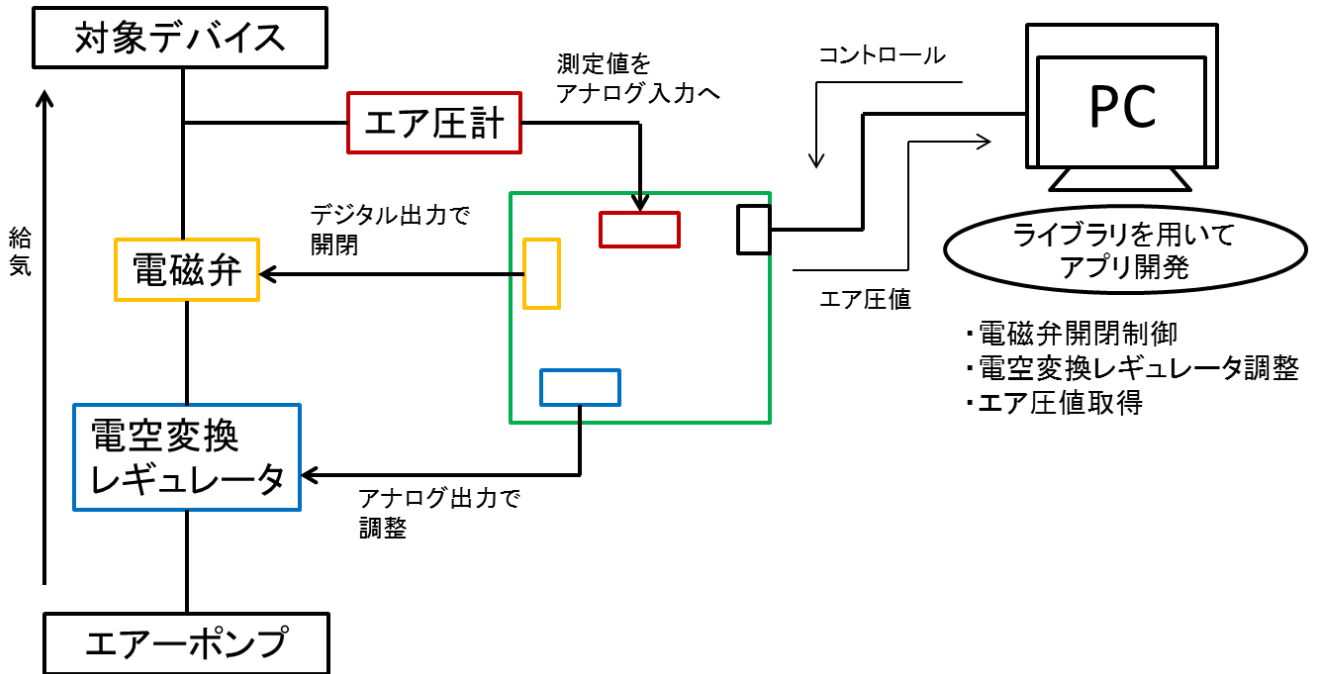
仕様	内容
チャンネル数	1
通信方式	マスタのみ
通信速度	100kbps、400kbps 選択可
対応コマンド	書込み、読出し、書込み後読出し、フリーコマンド作成機能

全体構成イメージ



本体仕様	内容
電源電圧	DC5V ACアダプタ付属
PC接続	USB (Full-Speed) USBミニケーブル付属
端子台	※型番決まり次第入力します
切替スイッチ	CPUからの入出力と外部からの入出力の切替が可能です

例えばどんな使い方？



上記の例では、エアポンプから対象になるデバイスに対して給気を行うようなシステムで、電空変換レギュレータによる圧力の調整、電磁弁による対象デバイスへの給気開閉、又はエア抜きのような制御、エア圧計からの圧力値取得によるデータ収集等が行えるようになります。

ボードのデジタル入出力、アナログ入出力、I2C通信機能等を利用して、システム開発、研究等にお使い下さい。